

寒くなりました。実習生も毎日検温。健康管理は欠かせません。

## 日本語能力測定システム「にほんご はかるくん」特集

今号はあじけん通信の場をお借りして、私どもティビィシー国際外語学院で開発しました日本語能力測定システムをご紹介します。

### ● システム開発の経緯 愛称名「にほんご はかるくん Ver.1.0」

私どもは長年、外国人研修生(現・技能実習生)の来日直後の初級日本語教育に関わり、数多くの修了生を輩出してまいりました。修了生はその後、受け入れ事業所様に配属され、技術・技能を習得する実習を始めるわけですが、引き続き日本語を勉強する修了生は意外と少ないことが分かりました。

そこで、受入れ団体様が巡回指導時に適宜、日本語を学習させるためにアドバイスをすることが学習を促す方法を捉え、その基準となる能力を客観的に測定するツールが必要と考えました。

「日本語能力(コミュニケーション)向上」は「技術・技能習得の向上」にも繋がり、日本語能力を伸ばすことで、より、高いレベルの実習成果を生み出すことが出来ます。日本語能力を高めることで、実習生の未来を拓きたい。そのような思いから、「にほんご はかるくん」が誕生しました。

### ● 「にほんご はかるくん Ver.1.0」について

インターネットを使った日本語能力測定システムです。  
パソコンとヘッドフォンを使って実習生の能力を簡単に測定できます。

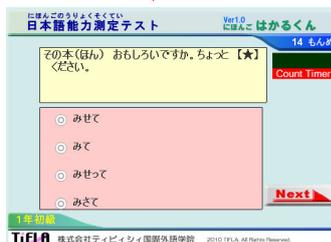


試験開始



簡易結果を表示

制限時間 20分



文法問題 15 問



聴解問題 5 問



## ● 測定の簡便化がポイント

当校で行っている合宿型日本語教育は、ペーパーテスト(3回)と小テスト(随時)、それと会話試験を行なっています。判定が出るまで多くのプロセスを要します。日本語教育受講中の実習生は、テストと練習を積み重ね、担当教師で判定までの処理とアドバイスをすることができますが、技能実習中の忙しい期間、いかに簡単に、容易に日本語能力を測定できるかが、ポイントとなりました。

## ● ペーパーテストにはない、聴解問題付き

聴解問題は準備と手間を要します。(ラジカセ・CD・問題台本・解答・レベルに合わせた問題選定など)「にほんご はかるくん」は、聴解問題が簡単に行なえます。普通の日本人の会話速度で収録した聴解問題で「聞き取る力」を養い、実習生の会話力の向上にも役立つことができます。



聴解問題:収録風景  
場面に沿った役づくりがポイントです。

## ● 実習生の日本語能力を客観的に評価できます。

たとえば

実習生のAさんは日本語が上手ですね。



「そうですか？ 実習生のAさんは、私の話す日本語が分からないみたいです・・・。」



実習生の話す日本語のレベルの判断は人それぞれです。「にほんご はかるくん」で、実習生の日本語能力を随時、客観的に確かめることができます。

今号は「にほんご はかるくん Ver.1.0」特集として、掲載しました。「Ver.1.0」まだ誕生したばかりですが、利用団体様の声を反映させて、またいつの日か「あじけん通信」の場をお借りしてレポートを掲載していきたいと思えます。「にほんご はかるくん」を今後ともよろしくお願いいたします。

## ● 試験問題について



日本語能力検定試験 聴解分野 文法分野 準拠

【技能実習生 1年生用】日本語能力検定試験 N5 レベル相当(旧 4 級準拠)

【技能実習生 2年生用】日本語能力検定試験 N4 レベル相当(旧 3 級準拠)

【技能実習生 3年生用】日本語能力検定試験 N3 レベル相当(旧 3 級から 2 級未満準拠)

●お問い合わせ 株式会社ティビィシー国際外語学院 0285-32-6656

●<http://www.ajiken.jp/> ←お問い合わせフォームからお気軽にお問い合わせください。

利用料金  
技能実習生 1000 人未満  
月額 12,600 円 / 1 団体様  
技能実習生 1000 人以上  
月額 25,200 円 / 1 団体様  
オプションサービス  
推移分析・学習アドバイス  
一件あたり 1,050 円

